

女性部会

令和4年度通常総会



杉原部会長 あいさつ

5月12日(木)11:00、プラザ・アリアにて開催。出席者30人、時間を無駄なく使うため事務局が事前に議案書を送付。当日は各自持参いただいた。

令和3年度の事業は、コロナ禍にも関わらず新入会員10人、議会傍聴4回延べ13人、花いっぱい運動2回延べ20人、広瀬川クリーン60人(協力団体を含め)、ランチタイム研修(原TSUMUGI CAFÉ)23人、一泊研修(辰巳館)13人、群馬イノベーションア

ワード14人と、事務局の多大な支援を受けて実施出来ましたことに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

今年度は、これまでの総会の形式を見直し、多忙な臂市長には総会終了後のご祝辞と記念撮影のみ(秘書課は好感触)とさせていただきます。伏木生祐子税務署長には用意されたご祝辞ではなくご自身のお言葉でご祝辞を賜りました。



伏木署長 祝辞



臂市長 祝辞

- ①地域を良くしようとする心が伝わって過ごしやすく、花や緑が美しい。
- ②伝統文化を発信している。(明治館へ来館され、銘仙に関心を持たれていらっしゃいます。)
- ③通勤時、生徒さんからあいさつされ、驚いた。
- ④見識の高さに注目。世界とつながっているとのご祝辞。

臂市長は、3つの共生。①地域間の共生。②世代間の共生。③SDGsの共生。そして、変革の社会に対し、常に一つ先のことを考えて、税金を大切に生かし仕事に立ち向かうと静かに信念を持って語られ、女性部会の「花いっぱい運動」や「広瀬川クリーンのつどい」についても社会環境に関わる活動であるとの高い評価に勇気をいただきました。最後に臂市長は、税金の使われ方にも関心を持ってほしいと強調されました。

総会終了後の会員の声では

- ・女性部会は学び、考え、行動につなげている。地域のための社会貢献への評価
- ・学ばなければ老いて衰える。
- ・参加すると勇気と力をもらい活力になって帰り、仕事に邁進できる。
- ・イベントの度にオーラを感じる。無償の愛を持っている。
- ・50年、100年企業を目指します。

などなどと思い言葉の深さ、感謝の心に溢れた素晴らしい総会となりました。

極めつけは、お弁当の中身

- ・せせらぎボークのゴボウ巻 ・真鯛とエビチリ ・ミニヒレカツ
- ・リーフサラダ ・セロリとキュウリとカブのぬか漬け。

事前打ち合わせに1時間半をかけていただき、料理人は前夜遅くまで取り組んでくださったと伺いました。真心と愛情たっぷりのお弁当を持ち帰り、大好評であったことをお伝えいたします。すべてに感謝。ありがとうございました。

(女性部会長 杉原みち子)



出席者の皆さん

青年部会

令和4年度通常総会



赤石部会長 あいさつ

5月18日(水)18時より、一般社団法人伊勢崎法学会青年部会「令和4年度青年部会通常総会」がニューいづみにて開催されました。

冒頭に赤石光裕部会長から、ご来賓の皆様、会員の皆様に日頃の感謝の言葉を述べられるとともに、租税教室予定数を無事に全て開催で

きたこと、健康経営宣言では伊勢崎法学会が一時県内一位の宣言数となったことに触れ、今後も青年部会らしい勢いと情熱をキーワードに活動していくとの力強い挨拶がありました。

議案審議では、令和3年度事業報告及び収支決算承認の件、令和4年度事業計画及び収支予算(案)承認の件の2件が審議され、原案通り可決されました。

また、伊勢崎税務署長 伏木生祐子様、伊勢崎市長 臂泰雄様、一般社団法人伊勢崎法学会会長 栗原俊夫様より、ご祝辞を頂戴しました。その後、13名のご来賓の皆様をご紹介させていただき、無事に総会は閉会となりました。



伏木署長 祝辞



臂市長 祝辞



栗原会長 祝辞

総会後の懇親会では卒業セレモニーが行われ、11名の卒業部会員を代表して長島誠様に卒業記念品が贈呈され、卒業部会員のご挨拶をいただくことができました。長きに亘り青年部会でご活躍された部会員の皆様もそれぞれのステージでご活躍されることを心より祈念申し上げます。

3年ぶりに懇親会まで開催することができたのも、会員の皆様、事業所、関係各位のご理解とご協力の賜物でございます。誠にありがとうございました。ご来賓の皆様、祝電を頂戴した皆様からの御言葉を励みに引き続き活動を続けてまいりますので、赤石部会長率いる伊勢崎法学会青年部会への変わらぬご指導ご鞭撻の程宜しくお願ひ申し上げます。

(青年部会理事 栗原 弘充)